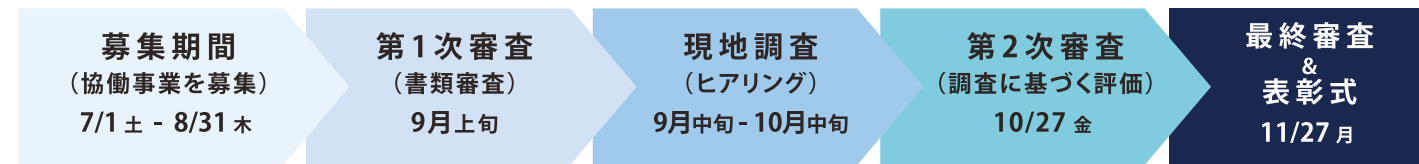


第2回 中部まちづくりパートナーシップ大賞 募集要項

■ 事業目的

わが国は、少子高齢化の急速な進展をはじめとして、社会環境が大きく変化してきており、社会のあり方そのものの変革が迫られています。そのような状況下、地域社会が抱える課題を解決し、地域社会を活性化させるためには、NPOも参加した多様な主体による連携、協働が不可欠であるとの認識のもと、NPOを中心とした地域づくりに資する優れた協働活動事例を見出し表彰することにより、そのような協働による活動の有効性、価値、重要性を広く理解していただき、NPOを中心とした協働活動の推進に寄与することを目的としています。

■ 選考 & スケジュール



■ 最終審査 & 表彰式

2017.11/27 月 14:30-18:00
会場:ウインクあいち 1104会議室
愛知県名古屋市中村区名駅4丁目4-38 11F
JR名古屋駅桜通口から徒歩5分

第1部 最終審査

○公開プレゼンテーション○
第二次審査を通過した事業の実施団体(5団体)

第2部 表彰式



第1回表彰式後の様子

1. 応募対象事業

中部広域圏9県(富山県、石川県、福井県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、滋賀県)に所在するNPO団体(法人格の有無不問、以下同じ)を中心とした複数の主体(企業、NPO、行政、等)による地域づくりに資する協働事業とします。

※協働先の所在地は問いません。協働先が行政であり、行政の役割が助成金のみでの事業や、個人的に実施している事業は対象外とします。

2. 応募条件

- ① 応募時点で実施中の事業
- ② 協働先の了解が得られているもの
- ③ NPO団体、協働先とも、応募事業名、NPO団体名、協働先名の公表および刊行物等への掲載を承諾しているもの

※中部まちづくりパートナーシップ大賞、パートナーシップ大賞、日本パートナーシップ大賞の過去入賞事業は対象外です。企業&NPO協働アイデアコンテストの入賞作品が実現に至ったものについては対象となります。複数事業の応募および事業所単位の応募も可とします。

3. 応募方法

- ① 所定の応募用紙をWebサイト(<http://www.psc.or.jp>)よりダウンロードしてください。
- ② 必要事項を記入の上、応募書類を下記の提出先までEメールもしくはFAXにてお送りください。
- ③ 応募書類一式を2017年8月31日(木)必着でお送りください。
- ④ 応募書類の到着確認後、事務局よりEメールにて受付完了の連絡をいたします。

4. 賞

| | | |
|--------|-----|--------|
| グランプリ | 1事業 | 副賞30万円 |
| 準グランプリ | 1事業 | 副賞20万円 |
| 優秀賞 | 1事業 | 副賞10万円 |
| 奨励賞 | 2事業 | 副賞5万円 |

※ 応募状況によっては、一部の賞について、「該当なし」とする場合があります。

5. 審査委員(予定・敬称略)

| | |
|--------|--------------------------------------|
| 川上 光彦 | (国立大学法人金沢大学 名誉教授) |
| 戸成 司朗 | (特定非営利活動法人中部プロボノセンター 代表理事) |
| 山口 智絵子 | (愛知県 県民生活部社会活動推進課 主幹) |
| 山田 朋久 | (中部電力株式会社グループ 経営戦略本部CSR・業務改革推進グループ長) |
| 山田 雅雄 | (名古屋市立大学経済学部 特任教授) |
| 藤井 良直 | (公益財団法人中部圏社会経済研究所 代表理事) |
| 岸田 眞代 | (特定非営利活動法人パートナーシップ・サポートセンター 代表理事) |

■ ご応募・お問い合わせ先

特定非営利活動法人パートナーシップ・サポートセンター(PSC)「第2回中部まちづくりパートナーシップ大賞」(まちP)募集係
〒464-0067名古屋市中村区池下1-11-21サンコート池下2F TEL:052-762-0401 FAX:052-762-0407 E-MAIL:machi_p@psc.or.jp

■主催 公益財団法人中部圏社会経済研究所 〒460-0008名古屋市中区栄四丁目14番2号久屋パークビル3階 TEL:052-212-8790
特定非営利活動法人パートナーシップ・サポートセンター(PSC)